

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	外科的矯正治療に関する実態調査			
2. 対象患者	2017年4月1日から2018年3月31日までの間に当院で顎矯正手術を施行した患者さん			
3. 対象となる期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日			
4. 実施診療科等	歯科口腔外科			
5. 研究責任者	氏名	久保田 耕世	所属	歯科口腔外科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	新潟大学大学院医歯学総合研究科組織再建口腔外科学分野 教授 小林正治			
7. 研究の意義	特定非営利活動法人日本顎変形症学会で顎変形症に対する外科的矯正治療(かみ合わせの手術)の年間実施例数、術式や合併症の有無、矯正歯科医と口腔外科医との連携体制、術前・後矯正治療の期間、歯科矯正用アンカースクリュー(矯正治療のためにあごの骨の中にネジを埋入することです)の使用などの実態に関する詳細なデータを収集させていただきます。それにより、顎変形症治療における施設間差を解消し、顎変形症に対する医療の質と安全性を向上させ、さらには医療者と患者さんの相互理解に役立てることができると考えております。			
8. 研究の目的	顎変形症に対する外科的矯正治療の詳細なデータを収集し、顎変形症手術の施設間差を解消し医療の質と安全性を向上させることです。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	診療録と手術記録から年間実施例数、術前・後矯正治療の期間、歯科矯正用アンカースクリューの使用等について情報収集を行います。その情報は主任研究機関の新潟大学に送付され解析されます。			
10. 個人情報の保護	本研究に係る記録は個人情報(氏名・住所・電話番号)を含まない形で匿名化して扱い、プライバシーに関する事項は一切外部に漏れないように慎重に配慮いたします。研究で得られた結果は学会や学術誌へ発表を予定しています。その際には個人情報は保護されます。得られたデータは他の目的に使用することはありません。対象患者さんより参加拒否の申し出があった場合は対象データを削除いたします。ただし、研究結果発表済みの場合には結果の修正はできませんのでご了承ください。研究に用いられることを拒否したい方は以下までご連絡ください。ただし、データに組み込まれてからは特定個人のデータのみを切り離すことは不可能となることをご了承ください。			
11. 利益相反に関する状況	開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体はありません。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座			
	電話	0172-39-5127	FAX	0172-39-5128